

Design シンポジウム 2014

一般講演／ワークショップ参加 募集

■ 会期：2014 年 11 月 11 日(火)～13 日(木)

■ 会場：東京大学 生産技術研究所(東京都目黒区駒場 4-6-1)

■ 共催：

日本設計工学会(幹事学会)、日本機械学会、精密工学会、日本建築学会、日本デザイン学会、人工知能学会

■ 協賛(予定)：

The Design Society, 横断型基幹科学技術研究団体連合, International Association of Societies of Design Research

■ 趣旨：

現在、人々の生活、社会、産業、環境を取り巻く問題は高度化、複合化しており、縦割りの専門分野ごとのアプローチでは対応が困難となっています。そのため、複数の専門分野が横断的に連携し、問題の分析(analysis)に加えて、問題を解決する新たなモノやコトの総合(synthesis)を行なう、設計、デザインの研究、教育が、非常に重要となっています。

以上の背景から、日本機械学会、精密工学会、日本設計工学会、日本建築学会、日本デザイン学会の5学会は、「設計」や「デザイン」を包含する上位概念としての”design”を対象としたシンポジウムを2004年7月に開催、その後、人工知能学会を加えた6学会共催による隔年のDesign シンポジウムを、多様な参加者による活発な議論の場として継続的に開催してきました。この度、10周年を迎えるDesign シンポジウム2014を、”design”に関して分野横断的、学術的、実践的に取り組む場として、次の通り企画いたしました。

- ・ 一般講演
- ・ 特別講演(予定)：吉川 弘之 氏 (独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター センター長)
山中 俊治 氏 (東京大学 生産技術研究所 機械・生体系部門 教授)
- ・ Design シンポジウムのこれまでとこれからを議論する10周年パネルディスカッション
- ・ Dyson Engineering Lecture & Workshop (Design シンポジウム Version)：Design シンポジウムの特長を活かし、機械系、建築系、デザイン系、情報系の分野を横断する学生チームが、ダイソン英国本社のエンジニアの指導の下、議論、創案、試作、発表を行い、デザインのプロセスを体験する、ジェームズダイソン財団の協力によるワークショップ

様々な分野の研究者、設計者、デザイナー、技術者、学生など、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

■ 一般講演募集：

発表形式は口頭発表もしくはポスター発表を基本としますが、申込件数等により発表形式のご希望にそえない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、一般講演の採否、プログラム編成はDesign シンポジウム2014運営委員会にご一任下さい。

■ Dyson Engineering Lecture & Workshop 参加募集：

学生を対象とし、参加は無料です。申込は電子メールで受け付けます。

一般講演申込や会員資格をワークショップ参加条件とはしませんが、希望者が定員(50名)を超過した場合は、一般講演登壇者・連名者、共催学会員を優先する場合がありますので、ご了承ください。連名の参加申込の場合も、採否は個人ごとに決定します。

■ 申込宛先：ds2014@mail.design.t.u-tokyo.ac.jp

■ 申込期限：2014 年 6 月 6 日(金)

■ Web ページ：

申込方法など詳細は、Design シンポジウム2014 ホームページ(<http://www.jsde.or.jp/ds2014/index.html>)に掲載しますのでご覧下さい。

■ 問合せ先：

村上 存(Design シンポジウム2014 運営委員会委員長)

東京大学 大学院工学系研究科 機械工学専攻

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1

E-mail: ds2014@mail.design.t.u-tokyo.ac.jp

Tel: 03-5841-6327 Fax: 03-3818-0835